

平成17年度支援事業部活動報告

	内 容	場 所	人数
4月18日	山口県被害者支援連絡協議会 相談窓口研修会	県警本部	3名
5月28日	平成17年度 被害者支援センター「ハートラインやまぐち」総会	山口県健康づくりセンター	
7月12日	山口県被害者支援連絡協議会 第8回総会	山口県教育会館	9名
9月14日	山口県被害者支援連絡協議会 第9回性犯罪分科会	県警本部	1名
9月17日～18日	全国シェルターシンポジウム2005あいち		1名
9月25日	安心・安全フェスタin周南	周南市文化会館	2名
10月2日～3日	秋期全国研修・支援フォーラム	東京、日本財団会議室、朝日ホール	3名
10月8日	ハートラインやまぐち設立5周年記念講演会・シンポジウム	下関市カラトピア	14
10月9日	被害者支援の日キャンペーン 特別ホットライン	事務所	9名
10月12日	県民パワーアップ賞受賞	県庁	2名
10月29日～31日	KRY、TYSにおいて活動及びパワーアップ賞受賞紹介		
11月1日	やまぐち県民活動支援センター 機関及びHPによる活動紹介		
11月2日	日本司法支援センター 山口地方プレ協議会	ばるるプラザ	2名
11月26日～27日	全国ネット事務局視察研修、犯罪被害者等基本法制定記念全国大会	東京 全国ネット事務局	3名
1月29日～2月5日	宇部市民パワー祭参加(啓発活動)	宇部市シルバーふれあいセンター	3名
2月1日	全国ネットワーク事務局長会議	東京 全国ネット事務局	1名
2月17日～18日	全国ネット春期研修、公開フォーラム	和歌山県民文化会館	3名
2月25日	国際シンポジウム「犯罪被害・人為災害とPTSD」	東京 上智大学	3名
3月4日	犯罪被害者支援シンポジウム	広島	6名

< 出張講座 >

- ・警察学校専科
- ・県立光ヶ丘高校
- ・宇部市立東岐波小学校PTA研修

< ハートラインやまぐち設立5周年記念講演会・シンポジウム～被害者支援の日キャンペーン >

講演「犯罪被害を体験して」～松本サリン事件被害者 河野義行氏

シンポジウム「報道と犯罪被害者支援について考える」

- ・殺人事件被害者遺族～本村洋氏
- ・西日本新聞社社会部記者～宮崎昌治氏
- ・サンテレビジョン報道部記者～永谷和雄氏
- ・弁護士～下田泰氏

会場前でのPR活動において、カード入りティッシュを配布、パネル展示など前面に打って出た活動ができた。講演会でも大盛況で、学生ボランティアとの協働や参加者アンケートなどで新たな可能性が広がった。

< 自助グループあいむ >

毎月第3木曜日の午後、防府図書館において開設しているが、参加者が皆無の状態運営方法、場所、日時等において根本的な見直しが必要。

< NPO法人化について >

県警犯罪被害者対策室の全面的支援をうけ、精力的に設立準備会を開催し2006年3月20日に認可される。

ハートラインやまぐち 17年度 研修内容

月日	研 修 内 容	講 師	場 所
4月23日	事例検討/自助グループ「あいむ」について/新人養成研修	会員	小郡ふれあいセンター
5月28日	犯罪被害者の支援について	県警県民課 犯罪被害者対策室 吉山悦郎氏	健康づくりセンター
6月25日	精神保健センターの業務と役割	精神保健福祉センター所長 河野先生	健康づくりセンター
7月30日	事例検討/ハートラインの社会的な役割について	会員	小郡町公民館 第一会議室
8月20日	DV被害者への援助について(男女共同参画センターの概要、DV相談・援助の実際)	男女共同参画センター 西村真知子氏	健康づくりセンター
9月24日	「シェルターシンポジウム2005inあいち」の報告 「山口県被害者支援連絡協議会 性犯罪被害分科会」報告 事例検討	会員	健康づくりセンター
10月22日	「おうみ犯罪被害者センター」視察報告	会員	健康づくりセンター
11月24日	「被害者に対する法的支援について」	下田 泰 弁護士	サンフレッシュ山口
12月24日	犯罪被害者等基本法制定記念全国大会報告 山口ブレ地方協議会報告 あいむの現状報告	会員	健康づくりセンター
1月28日	「性被害と被害者支援について」	会員	健康づくりセンター
2月25日	「相談事例検討」 「電話相談対応について」	会員	健康づくりセンター
3月25日	全国被害者支援ネットワーク春期全国研修の報告 国際シンポジウムの報告 犯罪被害者支援シンポジウムの報告	会員	健康づくりセンター

< 運営委員会 >

4月5日
4月28日
5月26日
6月7日
6月30日
8月11日
8月30日
10月6日
10月27日
11月17日
2月20日
3月2日

< 例会 >

4月23日
5月28日
6月25日
7月30日
8月20日
9月24日
10月22日
11月26日
12月24日
1月28日
2月25日
3月25日

平成 18 年度支援事業部事業計画

電話相談事業（相談件数の増加対策）

- ・ 相談日増設や転送電話対応ができるように市民公開講座を通し相談員を拡充していく

啓発事業（10・3 犯罪被害者支援の日の取り組みについて）

- ・ 犯罪被害者週間（11月25日～12月1日）に合わせて被害者支援公開講座を行う
- ・ ハートラインで1週間のキャンペーンを企画
- ・ 少年犯罪被害について講演会を開催
- ・ 共催に山口県臨床心理士会・山口県警察本部 後援に各マスコミ機関・山口県教育委員会・周南市・周南市教育委員会・元気子ども室に要請する
- ・ 会 場 周南市文化ホール
- ・ 講演者 奥山 真紀子 氏（国立成育医療センター こころの診療部 部長）
- ・ 演題 「前思春期の性暴力被害：発生頻度および症状と治療」(案)
- ・ 県内のマスコミに支援要請を行う 開催地の新聞社など

自助グループ支援事業 「あいむ」について

- ・ 防府図書館移転に伴い新たに会場の設定 7月1日から10月31日まで休館
- ・ 防府市市民活動センターでの開催（6月以降に図書館より申請可能）
- ・ 今現在被害者の参加が無い場合 PR 活動に重点をおく

広報・PR 活動の推進

- ・ 10・3 被害者支援の日、中央大会への参画
- ・ 各種取り組み時に関するのピラ配布、記者会見
- ・ マスコミへの積極的な活動情報提供
- ・ ホームページでの情報発信
- ・ ニュースレターの発行

研修部 18年度 事業計画

公開講座 5/27(土)健康づくりセンター 13:00～15:30
 5/28(日)海峡メッセ 10:00～12:30
 講師:地下鉄サリン事件 被害者 高橋シズエさん
 (承諾済、宿泊交通手段等について交渉中)

基礎講座 6/17(土)健康づくりセンター 10:00～17:00
 「被害者支援とハートラインやまぐち」 木下P 10:00～12:00
 「被害者の心理」 小川 ……検討中 13:00～15:00
 受講者はその日に小論文+面接 入会審査実施後 合格者のみ通知
 15:15～ 面接 及び 小論文

【要検討事項】

- 1.6/17 講師以外に面接審査員として来る人
- 2.面接の方法 (集団、個人)、聞く内容、時間、審査方法など
- 3.小論文のテーマ
- 4.小論文を含めた審査(合否の決定)をいつ誰が行うか。 合否通知 (+ 養成講座案内)の発送作業はどの部で行うか。

【要検討】 18年度 養成講座

AM : 10:00～12:00 PM : 13:00～15:00

回数	月日		内 容	講師
1	7月1日	A M	オリエンテーション (1時間)	会員講師
		A M P M	被害者のおかれている現状 犯罪被害者基本法と基本計画	富田先生(まず、依頼してみ る。木下さんに交渉してもら う飯野が依頼する。)
2	7月15日	A M	被害者支援の現状 ～ 何故民間による被害者支援なのか～	大阪アドボカシーセン ター 堀川、楠本
		P M	ボランティアの倫理	大阪アドボカシーセン ター 堀川、楠本
3	8月5日	A M	警察組織と警察の被害者支援 被害者支援ネットワーク	吉山悦郎
		P M	被害者を取りまく司法制度(被害発生から裁判までの 流れ、刑事裁判、民事裁判)	下田先生に窓口になっ ていただく(飯野交渉)
4	8月19日	A M	被害者支援における協力機関との連携 精神 科医の関わり	防府 原医師 (小嶋さん交渉予定)
		P M	関根先生との相談の上 内容決定 (小川さん交 渉予定)	関根先生
5	9月2日	A M	被害者への心理的支援の基本	関根先生
		P M	ロールプレイ 代理受傷、ストレス管理	関根先生
6	9月16日	A M	電話相談の基礎知識	小嶋
		P M	電話相談 ロールプレイ	小川
7	10月7日	A M	直接支援の概要	野村・島田
		P M	直接支援 ロールプレイ	会員講師
8	10月21日	A M	被害者の声	全国ネットで講師紹介して もらう(飯野交渉予定)
		P M	ふり返り	会員講師

例会研修について 7月以降、基礎講座受講後の新メンバーが参加することとなる

【提案】 毎回の研修の15:00以降は、いつものメンバーで話をする時間を取るようにしたらどうか

電話相談事例で皆で検討してほしい時もここを使う。外部講師を招いた場合は研修に **一応了解**

4月22日	直接支援研修報告	1月27日	被害者支援について(支援のニーズを考える)(1)
5月27日	公開講座～高橋シズエさん～	2月24日	被害者支援について(支援のニーズを考える)(2)
6月24日	事例検討	3月24日	全国ネット研修
7月22日	支援センターの役割とは 7/15の研修から考えてみる(ディスカッション)	平成19年度	
8月26日	協力機関との連携の取り方について ハートラインとして連携をとっている部分を出し合う	4月28日	被害者の実態と心理 ストーカー、性犯罪被害…レディーズサポート
9月30日	事例検討(模擬事例)	5月26日	被害者の実態と心理 交通犯罪被害…(山根さん、井上さんビデオ)
10月28日	全国ネット研修報告	6月23日	被害者の実態と心理 DV被害…山口サポートネットワーク
11月25日	被害者週間対応(県、警察、ハートライン)		
12月23日	会員リフレッシュスキルアップ		

補足的な研修として

裁判傍聴を経験してみた方がよい

再度検討してみる

研修に関する検討事項

- ・基礎講座は有料とするか。
- ・養成講座は有料とするか。 以前からの会員の場合はetc。
 県警 吉山さんに研修計画を提出して、この中で県警の予算から出される範囲はどこまでかを聞いてから考えることとする